

展示

2020

7月

図書館で更新した展示の様子を紹介します



「続・進路応援コーナー」

先月に引き続き、図書館入口の「進路応援コーナー」では、企業情報を展示しています。この1カ月で企業パンフレットの最新版が多数集まりましたので、改めてファイリングし、業種別にまとめ直しました。現在400社以上のパンフレットを用意しています。すでに3年生を中心に50名以上の生徒が貸出利用してくれています。1, 2年生も早いうちから情報収集して、進路について考えておきましょう。



「お仕事本」コーナー

ちょうどこの時期は、進路について考えている人が多いため、図書館でもいろいろな職業を紹介した新しい本を多数購入し、特集展示しています。「なるにはボックス」「見る知るシリーズ」などで、個々の職業について調べたり、働くことの意味を考えたりしましょう。将来どんな仕事に就きたいか、まだイメージできていない人にもしっかり見てほしいコーナーです。

スポーツ × お仕事



今月はスポーツコーナーの展示もお仕事にまつわる本を紹介しています。本校にはスポーツ好きの生徒が多数いますが、プロのスポーツ選手になるのはなかなか難しいですね。しかし選手としてではなくても、スポーツに関わる職業があるのだということを紹介した本を展示しています。スポーツに関するものづくりや、スポーツ選手を支える分野など、ぜひ参考に見てほしい展示です。

「芸能人が書いた本」



よく利用されている本の中に、芸能人が書いた本があります。本が苦手だという生徒も、知っている芸能人にまつわる本は、読みやすいということです。そこで、エンターテインメントの分類の書架で、芸能人が書いた本を特集展示してみました。あわせて、図書館で購読している雑誌の中から、人気の芸能人が書いたエッセイをピックアップして紹介しています。ぜひ楽しんでください。

大人になるまでに出会いたい 「岩波少年文庫」



世界中の児童文学の中から、これぞという名作を集め、読みやすい翻訳でまとめた「岩波少年文庫」。2020年で創刊70周年を迎えるそうです。児童文学でありながら、大人が読んでも十分に楽しめ、また多くの著名人が子どもの頃に読んだ本の中でも特に心に残っている本として、よく紹介されています。最近では書店の児童文学コーナーからも少しずつ姿を消しつつありますが、こういう時代だからこそ、本が苦手な人にも手にとって読んで、心を豊かにしてほしい。今まで読んで来なかった人にこそ、出会ってほしい本のコーナー。



「恋愛小説」その後

少し前から、文庫本コーナーの一角で展示していた「恋愛小説」。ふと気がつけば、紹介していた本のほとんどが借りられていました！小説といってもいろいろな分野の本がありますが、やはり思春期の皆さんにとっては、恋愛小説も人気なのだということがよくわかりました。

委員会

2020

7月

図書委員会の活動を紹介します。



コーナー展示に向けて

今年はコロナの影響で、なかなか思うように活動ができませんが、図書委員が新しい展示についてアイデアを出し、短時間の活動の中でもコツコツと準備を進めています。

本を集め、POPを作成し、コーナーが完成したらまたご紹介したいと思います。どうぞお楽しみに。



C科3年生／遺伝子工学

工業化学科3年生の課題研究で、遺伝子工学について調べる時間がありました。昨年度の3年生も同様に調べ、本を購入していたため、今年度は蔵書でもしっかり調べていただけたようです。特に本を見つけてからの後半の時間は、非常に集中して、黙々と調べている姿が印象的でした。



C科3年生／透明標本

工業化学科3年生の課題研究で、透明標本をテーマにしたグループの生徒たちが、その作り方について調べにきました。透明標本の写真集は出版されていますが、作り方が詳しくわかる本は出版自体が少なく、インターネットを使つての調べがメインとなりました。



E科3年生／モーター技術

電気科3年生の課題研究のあるグループは、モーター技術についての疑問点の解明に、図書やインターネットを使って調べていました。かなり専門的な内容で、すでにある知識を応用し、さらに創造しなければならず、繰り返し調べている姿が印象的でした。

S科3年生／図書館研究

設備システム科3年生の図書館をテーマにした課題研究のグループでは、その後、それぞれの課題を試作する段階に入ったとお聞きしました。

書架の奥行きを調整する生徒たちは、斬新なアイデアを形にしていました。図書館サインを研究している生徒は、パソコンでのデザイン作業に入り、実際に設置するとどう見えるかという視点で取り組んでいました。展示用品の製作をする生徒たちは、既製品にはない素敵な試作品を見せてくれました。引き続き、今後は楽しみです。



↑ 3回目の授業：試作品を置いてアイデア調整。



↑ 4回目の授業：長さや形、設置方法を議論中！



↑ 3回目の授業：試作しながらさらなる情報収集。



↑ 3回目の授業：図書館サインをPCでデザイン。



↑ 4回目の授業：ユニークな試作品が！！

1年生／家庭科（保育）

1年生の家庭科の授業では、保育をテーマに、絵本を選んで考察する授業が行われました。県立図書館の学校セット（絵本関係の複数セット）を取り寄せ、1人5冊の絵本を読み、「感想」や「将来自分の子どもに読んであげたい絵本とその理由」をレポートにまとめていました。「絵本を通して小さい頃を思い出した」「新しい発見があった」という意見や、絵本に関する深い考察がみられ、とても心地よい時間を過ごせたとのことでした。自然と読み聞かせが始まっているグループもあり、夢中になって聞き入っている生徒たちの姿が印象的でした。



↑ 幼児向け、小学生向け、季節別に 100 冊以上。



↑ 「あ〜なつかしい！」という声が多数。



↑ それぞれ絵本の世界に浸っていました。



↑ 人と共有したくなるのが絵本のいいところ。



↑ すごく上手な読み聞かせで、みんな夢中でした。

C科3年生／総学（進路）

化学工業科3年生の総学の時間では、進学希望者を対象に試験対策の授業が行われました。それぞれの受験先に応じて、勉強のポイントや質疑応答が行われ、熱心に取り組んでいました。少人数のため、適度な緊張感をもって、丁寧な指導が行われていました。



ご紹介できませんが、今月はこのほかにも、国語表現、英語表現、英語会話の授業や、これらの期末試験、専門科の実習等も図書館で行われました。

風景

2020

7月

図書館の最近の利用風景を紹介します



昼休みは相変わらず多くの生徒が来て、貸出利用も多い日が続きました。期末テスト前の放課後には、試験勉強やレポート課題に取り組む生徒たちで閲覧席がいっぱいになり、後から入ってくる生徒たちが「何かの勉強会中ですか？」と尋ねてくるほど、集中した雰囲気でした。コロナ感染症対策を講じながら、限られた環境を精一杯活用していただいている現状です。